

1) システムの名称：

患者向け診療情報参照システム PrimeKarteMARCS (プライムカルテマークス)

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け：

2.2. 設備系

3) 特色：

■個人のスマートデバイスに対応

PrimeKarteMARCS は、個人のスマートデバイスでご使用できることが特徴です。

災害時対策向けデータバックアップソリューションである、弊社 SS-MIX ストレージビューアを元に診療データが参照できます。

参照方法は、病院から配布される2次元バーコードの読み込み、もしくは URL を入力し PrimeKarteMARCS の Web ページを表示します。外出先や勤務先から、診療データの参照や病院の診察予約も別途対応が可能で、メモ情報を写真付きで登録することも可能です。

特に、子供を持つご家族における使用例として、緊急時の診察予約だけでなく、風疹・麻疹等の今までかかった病気、日本脳炎・ポリオ等の予防接種情報、現在服用中の薬などを登録することで、母子手帳やお薬手帳を持参していない時でも参照できます。

■機能紹介

- ① 診療予約：当日の診察予約を取得できるメニューです（別途、予約情報の登録・対応が必要）。
- ② 診察受付：画面に表示される2次元バーコードをセンサーにかざして受付する機能です（別途、受付対応が必要）。
- ③ メモ登録：診療に関するメモを登録できます。写真も同時に保存ができるため視覚的な情報登録が可能です。
- ④ 今までかかった病気：これまでにかかった病気を登録できます。
- ⑤ 予防接種：これまで行った予防接種を登録できます。
- ⑥ 現在飲んでいる薬：現在服用中の薬品名を登録できます。登録した薬品情報は時系列に表示されます。
- ⑦ 病院での診療情報：電子カルテで登録された処方・注射・検査結果等の診療情報を確認できます。
- ⑧ 基本情報：基本情報（住所・連絡先・生年月日）、保険情報、身体情報、入院歴、外来診療歴を確認できます。
- ⑨ アレルギー情報：電子カルテで登録されたアレルギー情報を確認できます。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明：

情報参照例

今までかかった病気や受けた予防接種、服薬中の薬の情報などをスマートデバイスから参照できます。普段の診察の時はもちろん、災害の時でもスムーズに参照できます。また、面倒な病院の診察予約から、受付、診察状況の確認も行えます。

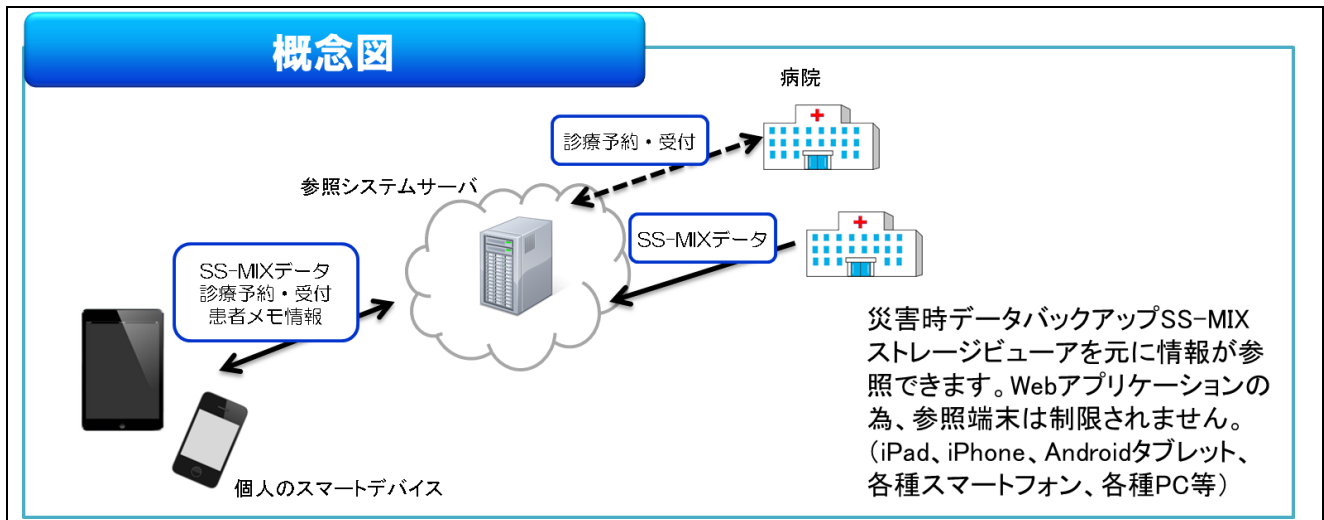
メニュー画面

患者メモ画面

処方参照画面

参照対象

- SS-MIXデータ(診察情報、アレルギー情報、身体情報、血液型、入院歴、保険情報等)の参照
- 患者メモ情報(今までかかった病気、予防接種、コメント等)の参照
- 各病院の診察予約や受付



5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

- データ交換規約 : HL7 (Ver2.5) / 患者基本 (ADT), 投薬系 (OMP), 検査系 (OML) に標準対応
- HS026 SS-MIX2 ストレージ仕様書および構築ガイドライン
- SS-MIX ストレージ利用範囲：データ連携 (参照含む)

6) 動作環境 (ソフトの場合)、ハードスペック (ハードの場合)：

【サーバ構成】

オペレーティングシステム：Windows Server 2012 (R) 日本語版
 追加コンポーネント：Apach2.2 以降、PHP5.3.2 以降
 CPU：Intel Pentium プロセッサ 以上 (Xeon プロセッサ以上を推奨)
 メインメモリ：8GB 以上

【クライアント】

iOS6 以降、Android4.1 以降

7) 稼動までに必要な作業・期間：

稼動までの期間は、およそ目安として1~2ヶ月ですが事前条件により異なります。
 インターネット回線開通、およびセキュアなネットワーク環境が必要になります。

8) 価格 (桁数 (日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い)：

1,500,000 円～ (※税別)

9) 保守の内容と費用：

1 施設 月額利用料 50,000 円～ (※税別)

10) 問い合わせ先 (販売会社 担当者、URL、e-mail 等) および開発元 (もし別途あれば)：

問合せ先：株式会社 SBS 情報システム <http://www.sbs-infosys.co.jp>

〒422-8033 静岡県静岡市駿河区登呂 3-1-1

TEL : 054-283-1450 FAX : 054-284-9182

医療事業本部 営業部

Mail : iryo@sbs-infosys.co.jp